



令和3年度

# 小野小学校だより

2月特別号

学校評価アンケートにご協力頂きありがとうございました。学校の教育目標を【夢や志を持ち、たくましく学び続ける児童の育成】と掲げて取り組んできた本校の1年を児童及び保護者アンケートの結果をもとに評価しました。

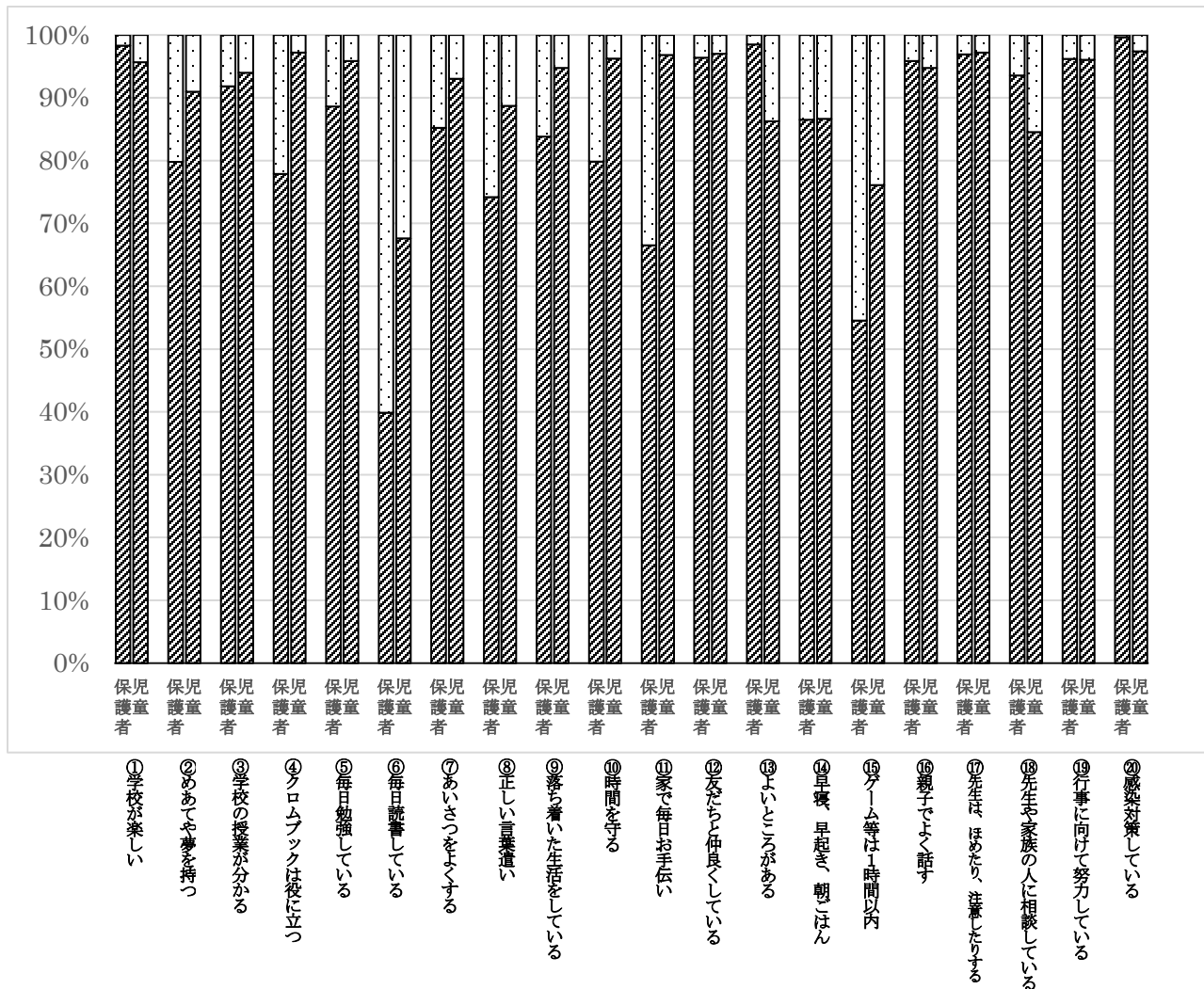
評価については、「A=そう思う」「B=ややそう思う」「C=あまり思わない」「D=思わない」の選択で実施しました。そこで、肯定的（A+B）評価が90%を超えている項目は大変良好とし、80%を超えている項目は良好と評価しています。

以下、学校評価の結果・考察をお知らせいたします。

## 学校評価（アンケート）の結果と考察

学校評価アンケート保護者、児童比較

■ そう思う、ややそう思う    □ 思わない、あまり思わない



# 1 成果について

## 【保護者】

《9割以上の肯定的(A+B)評価》 20項目中9項目

「学校が楽しい(98%)」「授業が分かる(92%)」「友達と仲良くしている(96.4%)」「良いところがある(98.5%)」「よく話す(96%)」「先生はよく褒めたり、注意したりする 97%」「先生や家族の人に相談(93.5%)」「行事に向けて努力 96.2%」「感染対策 99.6%」について高評価となりました。

## 【児童】

《9割以上の肯定的(A+B)評価》 20項目中14項目

《14項目のうち95%以上の高評価》

「学校が楽しい(95.7%)」「クロムブックは役に立つ(97.1%)」「毎日勉強している(95.9%)」「時間を守る(96.2%)」「お手伝いをする(96.8%)」「友達と仲良くする(97%)」「先生は褒めたり、注意したりする(97.2%)」「行事に向けて努力(96%)」「感染対策(97.4%)」

特に友達と仲良く過ごせることで、安心して活躍できる場が増え、学力向上にもつながります。

※「授業が分かる」の項目では、保護者92%、児童94%の肯定的な評価をいただけたことは、大変嬉しく思います。学校としては、視覚支援をし困り感を少なくしたことや個別支援によってスムーズに全体の中に入るための工夫をしてきました。またクラスで隔たりがないよう職員も指導内容をそろえ、入念に検討しながら進めてきました。高学年では、教科担任制により多くの児童と関わることができ、児童も気持ちを切り替えて集中して学習に取り組めたこともあります。

※「学校が楽しい」の項目では、保護者 98%、児童 95,7%「友達と仲良くしている」の項目では保護者 96,4%、児童 97%の肯定的評価をいただきました。理由としては、休み時間のクラス遊びや学習時間でのグループ活動を多く取り入れたことで、仲間意識が高まり、男女分け隔てなく過ごすことができたこともよい方向につながったと考えます。またトラブルが発生した時は、解決できるように学校でも家庭でもしっかりと話を聞き、家庭と連携を図りながら取り組んだことが安心にもつながりました。

※「行事に向けて努力」の項目は保護者 96,2%、児童 96%の肯定的評価でした。昨年度緊急事態宣言により2ヶ月近く休校や分散登校になったため、学校で友達と過ごす交流や学習がより楽しく感じるできていると同時に、行事に取り組める喜びが今まで以上にあることが考えられます。

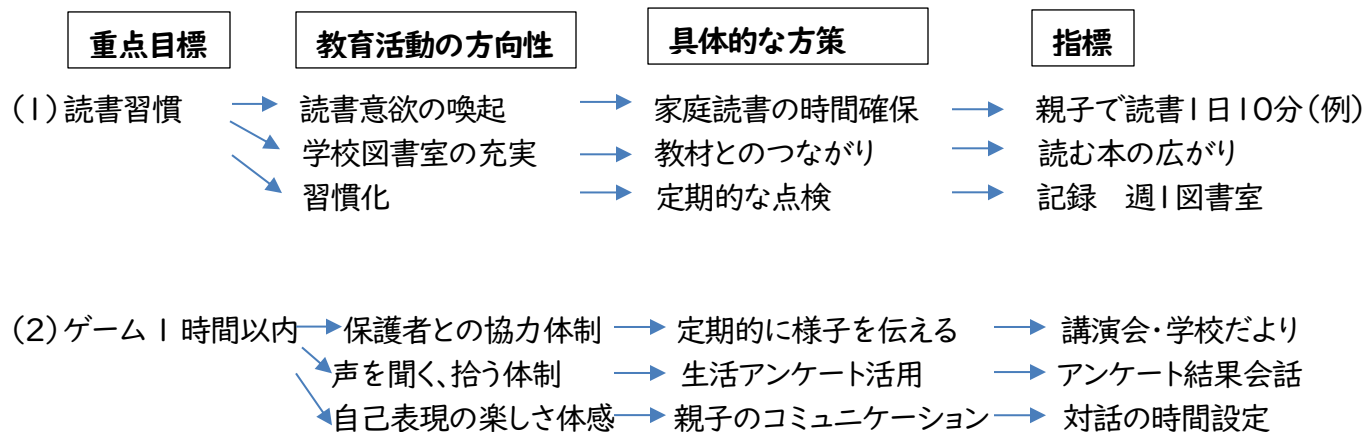
※「感染対策」の項目では保護者 99,6%、児童 97,4%の最も高い評価でした。おかげで、目標をもって毎日練習を重ね努力をし続けてきた行事を全て無事に終えることができました。子どもたちの元気な声や姿があつてこそこの学校であり、わたしたち職員の姿です。これからも児童に元気とやる気をもたらせる小野小学校であるよう努めて参ります。

# 2 課題について

肯定的(A+B)評価項目	保護者%	児童%
「クロムブックが役にたっている」	77.9	97.1
「家で毎日読書をしている」	40.0	68.0
「正しい言葉づかいをしている」	74.0	88.7
「時間を守っている」	79.9	96.2
「毎日お手伝いをしている」	66.6	96.8
「ゲーム等は1時間以内を守っている」	54.5	76.1

※「家で毎日読書」の項目はとても低くなっています。また【児童】の評価は高くても、【保護者】の評価が低い項目は、保護者のお子様に対して願う目標の高さとお子様自身がもつ目標の高さの差異が生じていると思われます。時々、家庭の中で、6つのことに関して、できているかどうかを振り返り、話し合う機会をもつことで意識をもたせていくことにつながるのではないかと感じます。またお子様との合意のもと目標を設定していくことも大事です。

### 3 来年度に向けて



### 4 学校評議委員の方々の主な意見

- ・学習参観日などで学校での子どもたちの様子を見ていると、学年を追うごとにとても落ち着いた雰囲気、先生や友達の話に集中して耳を傾けている姿勢がとても感心しました。
- ・15分ずつ3つに分けての参観日や学年ごとの運動会では、短い時間の中ではあるけれど、保護者の方がルールを守って、静かに子どもたちの頑張っている姿を観ている様子が子どもたちのお手本となり本当に素晴らしかったです。
- ・読書量が増えると読み取りが深くなり、説明する力もより身につくことと思います。学校や家で子どもたちに読み聞かせをすることから始め、本に親しむ雰囲気を大人が作りだすことが必要だと思います。

来年度も保護者の皆様や地域の皆様との連携を密にし、児童一人ひとりが輝き、成長できる小野小学校をめざしていきます。引き続き、本校の教育活動にご支援とご協力をよろしくお願いいたします。